

# 結城市議会だより

Yukicity council information

第192号

平成29年8月1日

特集 第2回定例会  
正副議長就任へ



## 議長・副議長就任あいさつ



議長  
秋元 昇

この度、平成29年第2回定例会において議員各位のご推挙をいただき、正副議長にそれぞれ就任いたしました。

身に余る光栄とともにその職責の重さを痛感しているところでございます。



副議長  
稲葉 里子

昭和29年の市政施行以来63年の歴史を持つ結城市、また、結城市議会の名を汚さぬよう精進してまいります。

さて、現在結城市では、市の最上位計画である「第5次結城市総合計画後期基本計画」に基づく施策の他、住みよい環境を確保しながら、将来にわたり活力ある結城市を維持することを目的として、昨年度策定された「結城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき各種事業を展開しているところでございます。

私たちが市議会は、これら行政が実施する事業をチェックするとともに、市民の皆様の意見を真摯に受け止め、事業に反映させる役割を担っていきたくと考えております。

市民の皆様とともに、より良い結城市の発展の為に、鋭意努力してまいりますので、引き続き、ご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさついたします。

# 議長 秋元昇 就任

## 副議長 稲葉里子

第2回定例会は6月8日に召集され、13日間にわたり行われ、市長提出案件20件が、すべて原案のとおり可決されました。最終日には常任委員会の委員の選任なども行われ、各役職についても決定しました。

また、中田松雄前議長、早瀬悦弘前副議長から議長・副議長職の辞職願が提出され、指名推薦により議長に秋元昇議員が、副議長に稲葉里子議員が就任しました。

後期メンバー

### 各種委員会の構成が決定

#### 総務委員会 (6人)

◎佐藤仁 ○平陽子 早瀬悦弘

大木作次 船橋清 平塚明

#### 産業・建設委員会 (6人)

◎大橋康則 ○大里克友 會澤久男

黒川充夫 稲葉里子 孝井恒一

#### 教育・福祉委員会 (6人)

◎安藤泰正 ○土田構治 湯本文夫

秋元昇 金子健二 中田松雄

#### 議会運営委員会 (7人)

◎早瀬悦弘 ○黒川充夫 大木作次

中田松雄 船橋清 孝井恒一

平塚明

#### 筑西広域市町村圏事務組合 議会議員 (5人)

大里克友 湯本文夫 大橋康則

早瀬悦弘 孝井恒一

#### 茨城県後期高齢者医療 広域連合議会議員 (1人)

中田松雄

#### 議会情報推進委員会 (6人)

◎秋元昇 ○稲葉里子 大橋康則

佐藤仁 金子健二 平塚明

※◎は委員長、○は副委員長

#### 人事案件

以下の方の選任について同意

#### 公平委員

野原達男氏

#### 農業委員

奥村静夫氏 飯沼等氏

松本宣一郎氏 茂田正治氏

北條豊之氏 大澤吉己氏

赤荻正義氏 鈴木一弘氏

稲葉新一氏 塚原林吉氏

大島寛氏 中山賢一郎氏

湯本毅氏 阿部光志氏

綱本輝雄氏 塚田豊氏

#### 固定資産評価審査委員

金子照男氏

#### 請願

平成29年請願第1号  
若い人も高齢者も安心できる年金制度  
を求める請願  
(採択)

#### 農業委員の選任方法が変わりました

#### 農業委員の選任方法

① 市長は推薦・募集を実施

② 市長が推薦・募集を整理・公開

③ 市長が前項の結果を尊重し、  
選任議案を作成

④ 市議会の同意

⑤ 市長が任命

また、農地利用最適化推進委員が新設されました

#### 農業委員

農地法による農地の権利移転や  
転用等の審査・許可並びに委員会  
としての意思決定行為を行う。

#### 連携

#### 農地利用最適化推進委員 新設

農地利用の集積・集約化  
遊休農地の発生防止・解消を  
推進するため主に現場活動を行う。

## 第2回定例会 議決結果

議案	議決結果	大里克友	土田構治	會澤久男	湯本文夫	大橋康則	佐藤仁	平陽子	安藤泰正	黒川充夫	早瀬悦弘	稲葉里子	大木作次	秋元昇	金子健二	中田松雄	船橋清	孝井恒一	平塚明
報告第1号	専決承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選任第1号～選任第17号	選任可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選任第18号	選任可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	請願採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第1号	原案可決	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選任第19号～選任第20号	選任可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対 -は採決には加わらない

報告第1号	地方自治法第179条第1項の規定に基づく専決処分について 結城市税条例の一部を改正する条例，結城市都市計画税条例の一部を改正する条例，結城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を専決処分により改正したもの
議案第38号	市有財産の取得について（追認） 逆井調整池整備事業用地を取得するに当たり，土地を購入する土地売買契約について追認議決を求めるもの
選任第1号	結城市公平委員会の委員の選任について 2ページに記載
選任第2号 選任第17号	結城市農業委員会の委員の選任について 農業委員会に関わる制度改正により，委員の選任について議会の同意を求めるもの
選任第18号	結城市固定資産評価審査委員会の委員の選任について 2ページに記載
請願第1号	若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願 2ページに記載
意見書第1号	若い人も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書 詳細は結城市議会ホームページに掲載

※各人事案件については2ページに記載

## ～第1回臨時会が開催されました～

平成29年結城市議会第1回臨時会が5月19日に召集され，議案1件が上程されました。審議の結果，全員一致をもって，原案のとおり可決しましたが，附帯決議が提出され，全員一致をもって附帯決議を可決しました。

### 議案 第37号

### 平成29年度結城市一般会計補正予算（第1号）

市庁舎敷地内に建設を予定している，結城市立公民館整備事業に関連した予算を計上するもの

#### 議案第37号 平成29年度結城市一般会計補正予算（第1号）に対する附帯決議

予算の執行にあたっては，下記の事項に十分留意して取り込まれるよう強く求める。

記

- 1 公民館整備事業については，平成29年3月に策定された結城市立公民館施設整備基本計画に基づき適正に執行すること。
- 2 公民館建設工事及び附帯工事について，可能な限り経費の縮減に努めること。

以上，決議する。

平成29年5月19日

結 城 市 議 会

# 新しい産業の推進への人材育成を！

## 人材育成の支援策を図る

### 新しい産業を担う人材の育成について

**問** IOTおよびビッグデータ、AI（人工知能）などの第4次産業革命が進展していく中、地域経済発展の為新しい産業を担う人材育成が急務である。地域の零細中小企業への支援策が必要。

が存在していることが強み。IT化が進展するなか、新たな産業の創出と雇用の拡大を図っていく。伝統を守りながらも、新たな事業展開の方向性を模索しつつ、地場産業の振興や人材の育成へ支援策を図っていきたい。

### 産業経済部長 結城紬を

はじめとする伝統技術や文化、寺社や見世蔵などの歴史的資源、レタスやトウモロコシなどの農作物資源など、誇れる資源



## 民間との連携で高齢者見守りの充実を！

### 高齢者の見守りについて

**問** 高齢者割合が増える今後の財政負担を考慮し、民間等の連携を図り持続可能な見守り体制を構築していかないとならない。併せて地域間での見守りを目指したコミュニティ強化も必要。

### 保健福祉部長

本市の高齢者人口は、本年4月1日現在で1万4千人を超え、高齢化率も27%となっており、単身世帯は1,469世帯で、平成22

年の1,035世帯と比較して400世帯以上増加しており、ひとり暮らし高齢者に対する支援の強化は、喫緊の課題である。

市内事業所や団体と締結している「地域見守り活動に関する協定」の充実を図るとともに、民間団体との連携を強化し、共助による取り組みを一層推進し、より視野を広げた体制の整備を図り高齢者を支える地域の基盤づくりを推進していく。



以上2件の質問の他に、「まちの集約」コンパクトシティを問い、50年スパンの長期計画として議論していくべきであると提案をいたしました。



おおし やすのり  
大橋康則 議員

# 保留地販売の現状は 好調の流れは続いている

## 保留地販売について

**問** 平成29年度も、好調であった昨年度の流れは続いているように感じているということですが、私も最近、景気がよくなってきているのかなと感じています。結城市の保留地は優良物件、安心物件だと思えますので、できるだけ多くの人に知って頂き、購入して頂きたいと思えます。保留地販売の今後の方針、考えについてお聞かせください。

**都市建設部長** 円滑な保留地処分を行う上で最も重要な点は「価格設定」であると考えております。



▲保留地

保留地処分金は事業の財源になっており、無制限に下げられるものではないです。

このことを踏まえ、支出は精査のうえ縮小し、収入の面では国庫補助金などの他の財源を可能な限り確保しながら、適正な保留地価格の設定を行い、円滑な販売を行い事業の早期完成に努めていく考えでございます。

**市長** 一般保留地の処分は、区画整理事業の早期終結に向けて必要不可欠でございます。現在のところ比較的順調に処分できていることから、引き続き円滑な保留地処分を行い、事業の早期完成が

図れるよう指示してまいります。

## 体育施設の整備について

**問** 才光寺県民運動公園と鹿窪運動公園のトイレの整備について、今後の方針をお聞かせ願います。

**教育部長** 才光寺県民運動公園につきましては、現状のトイレ1基では大会開催時にトイレが不足するという状況を踏まえ、今年度において簡易トイレ

1基を増設する予定であります。また、鹿窪運動公園内の体育施設につきましては、一般の生活スタイルの変化に伴い、日常生活の中でもほとんどのトイレが洋式化されている現状を踏まえ、と、体育施設のトイレの洋式化は、今後、計画的に進めていかなければならないと考えております。

**市長** 体育施設は、災害発生時に避難所となることや、子どもから高齢者の方まで、幅広い年齢の方が利用する施設でも

あります。第74回国民体育大会などには、多くの方々が本市を訪れることが予想されます。今後も、トイレの洋式化を含め、快適で利用しやすい体育施設の整備を図ってまいります。



▲才光寺県民運動公園



あいざわ ひさお  
會澤久男 議員

# 受動喫煙防止対策について

## 国の法整備の動向に注視する



おおさと かつとも  
大里克友 議員

たばこの煙から子供達を守ろう  
(禁煙週間テーマ)

### 受動喫煙対策について

設の入り口付近を避けるなど受動喫煙の危険性を考慮した対策を進めてまいります。

**問** 健康増進法が施行される受動喫煙を防止するための措置を講じることを努力義務としましたが分煙についての考えを伺います。

**市長公室長** 国が示す

「今後の受動喫煙防止対策の基本的な方向性」に沿って、喫煙者と非喫煙者の両者がお互いに立場を理解しあえる分煙化をさらに進め、喫煙所を設ける場所については、施

**問** 歩きたばこや吸い殻のポイ捨てに対して条例やルールづくりができないのか今後の取り組みについて伺います。

**市長公室長** 受動喫煙に

よる市民の健康への悪影響や受動喫煙防止の必要性について普及啓発し、喫煙者と非喫煙者の両者が良好な関係を築けるよう、国の法整備の動向に

注視し、「路上喫煙の防止」や「歩きたばこの禁止」など市としての喫煙に関するルール作りについて、検討してまいります。



▲禁止区域(小山市内)

### 小田林駅周辺のまちづくりについて

**問** 地区計画制度を用いたまちづくりができないか伺います。

**都市建設部長** 土地区画

整理事業による基盤整備、宅地化を実施しているなか、市街化調整区域内で宅地化促進を図ることは、区画整理事業の進捗状況や人口の推移を考慮しながら、慎重に検討していかねければならないものと考えます。

**問** 区画ごとに道路整備が必要であると考えますが道路整備について伺います。

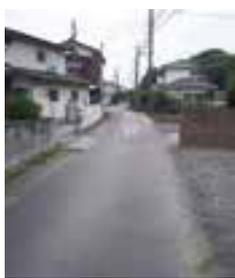
**都市建設部長** 小田林駅周辺地区には小中学校や

医療機関などがあり、区画道路の整備の重要性は認識しております。まず、狭隘道路の解消を図るために必要な用地確保、維持補修、危険個所の解消等、地元の皆様と協力しながら、安全で快適な道路環境の構築に向けて調査検討をしております。

**問** 今後の結城西部地区のまちづくりについて伺います。

**市長** 結城市都市計画マスタープランにおきましても、当該地区は「交通

環境に恵まれた自然豊かな地域として、新たな活力とゆとりある暮らしが共生する里」をまちづくりのテーマとし、その実現に向けて取り組んでいると共に、重点プロジェクトと位置付けておりますので、社会情勢、経済環境の変化を踏まえ、順次実施してまいります。考えております。



▲狭い通学路

※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

# 結城市を大学のあるまちにしよう 引き続き誘致を進めていく

## 医療福祉系大学誘致について

**問** これまで、医療福祉系大学の誘致をしていたんだけど私は質問を続けております。市は、大学誘致について高校生や医療機関に対してアンケート調査を行い報告書が発行されました。これまでの経過と今後の取り組みについて伺います。

**理事兼政策監** 委託調査については、茨城県西地域・栃木県南地域の進学ニーズ調査では、医療

福祉系の分野に進学したいと考えている生徒が進学希望者のうち約18%いた。また、雇用ニーズ調査では、本市に大学ができた場合、特に看護師における雇用ニーズが大変高いことが分かりました。

誘致可能性調査におきましては、今後の進め方についても提言されており、大学誘致推進室は、基本的に、この提言に沿って進めていきたい。

**市長** 医療福祉系大学の誘致は、私が選挙公約で掲げ、「第5次結城市総

合計画後期基本計画」及び「結城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置付けた重要な施策でございます。引き続き誘致を進めてまいりたいと考えております。



▲結城看護専門学校

## 住みよい結城市にするため 防災・洪水ハザードマップを 改正して安全に避難できるまちに

### 防災ハザードマップについて

**問** 東日本大震災による家屋や塀の倒壊や関東東北豪雨災害があり、浸水が発生し多くの市民が避難した。本市の防災ハザードマップでは、避難場所が浸水地区内にある。今後の対策を伺います。

**市民生活部長** 現在の洪水ハザードマップは、平成22年に作成したもので、田川や西仁連川についての浸水想定区域等が示されたものにはなっており

ません。新たなマップを今年度作成予定であり、市民が災害に対して万全な備えができるよう、作成を進めてまいります。

**問** 鬼怒川・田川の堤防の計画について伺います。

**都市建設部長** 鬼怒川の堤防整備は、1m嵩上げを行い、堤防を河川内側に拡幅する工事です。田川は、県において、利根川水系利根川圏域河川整備計画の申請を進め、認可が下り次第、堤防整備を進めていく予定です。



あんどう やすまさ  
**安藤泰正 議員**

若い人が集まる  
安心・安全なまちづくり

# 人口減少対策の一環で小田林周辺開発は？

## 具体的な構想は、慎重に検討する

人口減少社会における地域づくりについて

**問** 人口減少対策室を立ち上げて人口減少問題に対応した組織運営について。若者から答申してもらおう若者会議の設置について。

**市長公室長** 人口減少を

何とか食い止めるための総合戦略でございますので、企画政策課においてしっかりとした進行管理を行い、各課の協力を得ながら、課題解決に向け

て事業を推進します。また、庁外組織として、若者との協働によるまちづくりの推進として、「若者会議」等の設置は今後「結城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の見直しの際に、中学生や高校生といった学生までを含めた若者の参画を得て検討します。



**問** 小田林駅は小山駅から近く利便性の高い場所である。南部地区と北西部地区の次の開発は、小田林駅周辺の開発ではないか。

**市長公室長** 小田林周辺

地区については、JRの駅を有し、2つの国道が交差するなど、発展の可能性がある地区であると考えておりますが、同地区は市街化調整区域として指定しているため、具体的な開発構想については、慎重に検討する必要があります。

### 人口減少対策は、出会いから子育て、結婚、妊娠出産、住環境などあらゆる対応策で…

医療分野における情報化推進について

**問** 電子母子手帳の導入をして欲しい。



**保健福祉部長** 電子母子

健康手帳は、情報をリアルタイムで発信できるツールですが、導入している市町村もまだ少なく、今後、利用者ニーズや近隣市町村の動向を把握し、

検討していきたい。

**問** 子育て応援サイト「ママフレ」の充実を。

**保健福祉部長** 子育て専

用サイトの充実についてはですが、現在、ホームページに掲載している「子育てタウン ママフレ」につきましては、利用者にはわかりやすい情報を発信できるよう、内容の充実を図るとともに、利用者の拡大に向けて、効果的なPRに努めます。



さとう ひとし 議員 佐藤 仁

人口減少をアドバンテージとして取り組まなければならない

# 国保広域化で構造的な問題は解決？ 財政の安定化を図ることが重要



たいら ようこ  
平 陽子 議員

国保税のさらなる引き上げは  
反対です。

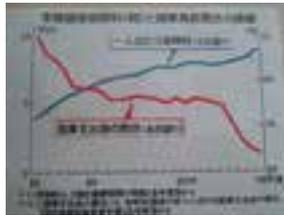
## 国保広域化について

**問** 来年4月から国保の主体が市から県に移行します。国保は低所得世帯が多く医療費水準が高いと言われています。この問題は県に移行すれば解消されるのでしょうか。

**保健福祉部長** 安定的な財政運営を確保していくためには、保険料の見直しや徴収対策、医療費適正化の取り組みなど、さまざまな面で課題が生じてまいります。10月末には仮の標準保

険料率が、11月中旬頃には仮の国保事業費納付金額が示される予定になっており、それを基に、年内に30年度の保険税率の検討や予算編成を進めていきます。

制度改正に係る市民への周知につきましては、広報紙等を活用し、情報発信に努めてまいります。



▲国庫負担の増額を求めていきます。

## 学校給食における食物アレルギー対応について

**問** 現在、赤ちゃんの10人に1人は食物アレルギーを持っていると言われています。成長する過程で治療することもあります。結城市の小中学校の給食は全生徒の給食を一所で調理して、各小中学校に配送するセンター方式です。学校給食における食物アレルギー対応はどのようにされているのか。

**教育長** 安全性を最優先に考え、全小中学校で食物アレルギー対策委員会を設置し、全職員で情報を共有するとともに、組織的な対応に努めております。今後とも、より安全・安心で楽しい学校給食、好ましい人間関係を育てる学校給食の実現に努めてまいります。

## 原発災害時の避難計画について

**問** 「東海第二原発の災害に備えた茨城県広域避難計画」において、

結城市は避難先の一つとして水戸市東部地区12,461人を受け入れることになっております。受け入れできる避難先があるのか疑問です。鹿窪運動場の屋内の避難所は2,700人しか入れません。長期化したら残り一万人はどこへいけばいいのでしょうか。私には到底受け入れ可能な人数だとは思えません。

**市民生活部長** 実際には原子力被害が発生した際には、本市に被害がなく、

受け入れ要請があった場合は速やかに受け入れ準備を開始する必要があります。本市の指定避難所は、ほとんどが公共施設や学校のため、発生日時等により指定避難所の状況を踏まえ判断することになります。収容人数や駐車場を考慮すると、一時段階としては鹿窪運動公園が想定され、その後対応できる避難所を段階的に開設する方向となります。

## デマンドタクシーの導入を

## 公共交通の在り方を検討する

### 高齢運転者のための公共交通について

**問** 高齢者等の足となる公共交通などの移動手段の確保が必要です。本市の交通弱者対策を伺いたい。

**市長公室長** デマンドタクシーは、予約制のため待ち時間が無いなどの時間的なメリットや、自宅から目的地までの送迎が可能などなどのメリットがございます。その反面、運行経費が巡回バスと比

較して高額となることが想定されるため、利用者に対しても一定の負担をお願いすることになるといったデメリットも想定されます。

現在、本市では、運行している巡回バスを充実させ、市民の皆様の利便性を高めることが、最も有効な公共交通手段であると考えております。しかしながら、今後も、より効果的な公共交通の在り方や方向性について、継続して検討を行っていきたいと考えております。



▲筑西市デマンドタクシー「のり愛くん」

### 小中学校のプールについて

**問** プールでの事故防止対策は。また、飛び込みによる事故やプールサイドの劣化に起因する事故は起きていないのか。

**教育部長** 水泳のスタートについては、水中からのスタートを指導することとなっておりますので、飛び込みの禁止を徹底するなど事故防止対策に取り組んでおります。

また、授業においても、飛び込みは禁止しており、児童生徒に係る水泳等の事故は報告されておられません。さらに、中学校3校の水泳部活動につきましては、民間のスイミングスクールに通い練習を行っておりますので、学校プールでの飛び込みスタートは行われていない

と認識しております。プールサイド床材の老朽化や劣化による破損等起因する怪我は、危険な箇所は修繕を行うなどの対応により報告されていない状況です。



### 中学校武道教育について

**問** 武道教育から得られた効果やいじめや不登校のない学校づくりとしての取り組みについて伺いたい。

**教育長** 武道での関わりを通して、相手を思いやり尊重する態度を養い、礼儀を指導し、人としての生き方を学ぶという効果を期待している。

今後も、いじめと不登校の未然防止を目指し、伝統文化である武道の意義をしっかりと伝え、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成に努める。



ひらつか あきら  
平塚 明 議員

ぜひデマンドタクシーを導入してもらいたい。

# 大学誘致の費用対効果を検証すべき さまざまな視点で検討していく



つちだ こうじ  
土田構治 議員

公共施設は利用し易さが一番！

## 医療福祉系大学について

**問** 誘致基礎調査報告書を踏まえ、高校生の進学希望を重要視するべきであり、本市の医療福祉系大学に進学希望する割合が看護師養成系では505人の内38人、医療技術・社会福祉系では26人という数字をどう判断しますか。

必要とすることなので、施設規模にもよりますが、もう少し必要になってくると思われます。

違うということが言えると思われれます。

**問** 近年設置された看護学部の学納金の平均値は1,755千円で結城看護専門学校は850千円と比較し倍以上であることをどの様に捉えますか。

**問** 地域医療体制の充実が重要なことではあるが、誘致する際と誘致後に相異なる支援を求めてくる可能性は高く、多額の投資をしてまで誘致するメリットは何でしょうか。

**理事兼政策監** 文部科学省に大学設置認可を申請する場合は、アンケートで進学希望者が実数ベースで定員を上回ることが

**理事兼政策監** 看護専門学校は3年制、大学は4年制ですので、総合的な学費負担はさらに差が大きくなります。対象とする学生のターゲット層が

**理事兼政策監** 地域医療・福祉の担い手となる人材の育成、女性の雇用機会の増加、若者が集まる拠点の形成、若者のまちづくりへの参画促進などが挙げられます。

市の発展は産業の生産性を高め  
住民の所得を向上させること！  
投資はそこへ向かうべきである！

## 公共施設等について

**問** 公共施設マネジメントシステムの運用に於ける全庁的な一元管理体制の構築状況と公共施設に於ける効率性と有効性、必要性和利便性それらに伴う負担等を鑑みてどの様に管理運営していくのか、今後の方針をお聞かせください。

**市長公室長** 当システムは公会計管理台帳と連携しており、課題を把握し、今後の老朽化対策に利用が可能となる。システム

から出力される分析資料により用途別の保有状況、個別施設の利用度・維持管理経費などを基に今後の方向性を客観的に把握し、全庁的に公共施設等に関する問題意識を共有することで、今後の本市の公共施設のあり方について検討を行ってまいります。



# 合併しなかった本市の市政運営は

## 広域連携を有効に活用していく



ゆもと ふみお  
**湯本文夫 議員**

築こう地域包括ケアシステムの  
まちづくり

### 平成の大合併後の検証について

**問** 結城市は合併しない決断をされた後どのような取り組みをされたのか。

**市長公室長** 合併特例法期限内の合併は行わないとして、地方分権や交付税減額など大変厳しい状況が続きましたが、平成26年に「第4次結城市市政改革大綱」の基本目標「持続可能な行政運営基盤の構築を目指して」を実現するため、引き続き行政運営の効率化や公共

施設の見直し等に取り組んでいます。また、本市においても「結城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。また平成28年4月に友好都市である小山市に

加え、近隣下野市・野木町とともに小山地区定住自立圏を形成し共生ビジョンを策定し構成市町が協力して、事業を推進しております。

**副市長** 今後定住自立圏構想に取り組むことにより、近隣市町のそれぞれ

の特色を生かして、連携協力し、魅力あるまちづくりを推進してまいりたいと考えております。

**市長** 当時「合併せず、当面は自立できる単独のまちづくりを進めていく」と判断いたしました。行政改革を断行し、市民サービスを低下させない行政運営に努めてまいりました。その結果人口は10年前と比較して、さ

ほど減少していない状況でございますので、これまでの取り組みが一定の成果に結びついたとも考えております。今後も広

域連携を有効に活用しながら、「小さくてもきりと光るまちづくり」を目指します。

### 介護における2025年問題について

**問** 厚生労働省は地域包括ケアシステムの5つの構成要素である、医療・介護・予防・住まい・生活

支援を「自助・互助・共助・公助」からの視点で課題をまとめています。

これからの事業計画策定について伺います。

**保健福祉部長** 第6期高齢者プラン21で推計した平成37年度の要支援認定者数は要支援1が314人、要支援2が412人、合計で726人となり、平成29年と比較して約27%伸びると見込まれてお

り、地域包括ケアシステムを推進するため、地域包括支援センターの役割は、ますます重要となっております。また、市

は地域福祉活動計画を策定する社会福祉協議会が役割を十分に果たせるよう体制等の整備について支援してまいります。

**市長** 地域福祉計画及び高齢者プランの策定にあたりましては、「地域共生社会」の実現に向けて、様々な分野の方々に参画していただき、より実効性の高い計画づくりに取り組んでまいります。



▶出典…厚生労働省HP「三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社」地域包括ケア研究会報告書48ページより

# 小・中学校教員の時間外勤務実態は 全国速報値を下回り減少傾向にある



くろかわ みつお  
**黒川充夫 議員**

安全・安心なまち  
結城を目指して!!

## 災害対応型自動販売機の導入設置について

**問** 災害時に避難所や病院等に、水だけでなくお湯等飲料を提供できる災害対応型紙カップ式自動販売機の設置及び災害協定の締結を検討すべき。

**市民生活部長** 災害対応型自動販売機には、いろいろなタイプがあり、全国各地で発生した災害時に有効活用された実績があり、今後いつ発生するか分からない災害時の備

えの一つとして考えられますので、災害対応型自動販売機設置及び設置に関する協定の締結について、各地の事例を調査し必要に応じて、検討してまいりたい。

## 公用車等へのドライブレコーダーの導入推進について

**問** 動く防犯カメラの機能として、公用車へのドライブレコーダーの設置に関する考え方について伺いたい。

**市長** 消防関係車両や防犯パトロール車両などへも拡充するとともに、一般公用車においても、検討を行ってまいりたいと考えております。

## 障がい者支援のための「ヘルプカード」の配布について

**問** 「ヘルプカード」を配布することで、期待される効果等について見解を伺いたい。

**保健福祉部長** ヘルプカードを配布することで期

待される効果につきましては、障がいや病気で手助けがほしいのにうまく伝えることができない方が、日常生活の中で支障してほしい内容や緊急連絡先を伝えるための手段として「ヘルプカード」を使用することで、本人や家族の安心につながる、と考えられます。また、手助けする側も、本人が望む内容がすぐに理解できるため、躊躇することなく行動できるようになり、障がい者に対する理解が進むことも期待できます。

## 小・中学校教員の過重労働問題について

**問** 教員の負担軽減対策として、「部活動指導員」



▲ヘルプカード(龍ヶ崎市)

制度が本年4月からスタートしているが、活用はされておられるのか。

**教育部長** 現在、市内の各中学校では、部活動指導員は配置しておりませんが、教育委員会の指導により、学校長が教員以外の外部指導者を委嘱する場合の規定を設けており、平成29年度にはバスケット、柔道及び剣道など、8種目17人の方に外部指導者としてご支援を頂き、教員の部活動における負担軽減に努めています。

※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

# 公共施設個別施設計画の策定は

## 早期に計画策定を検討する



いなば さとこ  
稲葉里子 議員

行政経営係に期待しています。

### 公共施設等総合管理計画について

**問** 公共施設等の管理方針について伺います。また、旧公民館は、公共施設等総合管理計画には除却するとあります。耐震不足で使用禁止になり閉館になりました。財政面は大変でしょうが壊して下さるよう要望いたしません。跡地は公園、駐車場、防災広場等、いろいろ考えられると思います。

**市長公室長** 具体的な方針は、今後30年間に

おける公共施設等の維持更新に必要な金額は「1,468億円」

で、公共施設等の維持管理に充当可能な金額は「867億円」と推計されている。公共施設関連の経費の不足は明らかにあり、今後は、現在の全ての公共施設を維持していくことが困難なので、2つの目標を公共施設の管理方針として掲げていきます。

1つ目は、今後30年間で、利用率が低い施設の除却や公共施設更新等を実現する際の複合化・

集約化により、15%の施設量、延べ床面積で24,000平方メートルを縮減し、施設等関連経費を削減する。2つ目は、公共施設等の管理・

運営方法の見直し等による経費の削減や施設使用料の見直しを行い施設等関連費用に充当可能な金額を増加させること。これらにより、公共施設等の維持更新に必要な金額と充当可能な金額との均衡を図っていく方針です。

**新設した行政経営係について**

**問** 行政経営係は、2人体制で取り組んでいくとのことですが、個別施設計画の策定について現在の進捗状況、また、今後のスケジュールについて伺いたい。

**市長公室長** 行政改革を強力に推進するため、「行政運営の効率化と公共施設の見直し」を柱として、「行政経営係」を新設した。「公共施設マネジメント」の推進

は、特に重要な課題である。今後のスケジュールは、具体的な実施計画とは、具体的な実施計画と

なる個別施設計画の策定に当たり、ワーキングチーム会議、推進委員会などの組織の立ち上げを検討し、市民へのアンケート調査等により情報の共有、合意形成等を図っていく。早期に計画の策定を検討し、協議調整を進めます。

**市長** 各施設における具体的な実施計画となる「個別施設計画」の策定に向けて着実に取り組んでいきます。公共施設サービスと財政運営を両立させながら、将来を見据

えた本市の最適な公共施設のあり方を目指し、公共施設の適正管理に努めていきます。

以上の質問の他に「高齢者福祉の充実について」の質問をいたしました。



# 委員会活動 レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

## ●総務委員会

総務委員会は、副市長・関係部課長の出席を求め、6月13日に開催されました。初めに、防災行政無線整備箇所である結城中学校及び鹿窪運動公園を現地調査してまいりました。

防災行政無線は、災害時の通信連絡手段を確保し、災害情報伝達を迅速かつ的確に行い、市民の生命・財産の安全を確保することなどを目的とし、平成29年3月15日で完了いたしました。主な整備内容としまして、親局、再送信子局、遠隔制御装置、野外子局（78箇所）等であり、現地を確認しながら説明を受けました。

審査では、本委員会に付託されました結城市公平委員会の委員の選任について及び結城市固定資産評価審査委員会の委員の選任についての選任2件について審査されました。

なお、審査の結果、付託された選任2件についてはすべて原案のとおり可決されました。



▲防災行政無線整備箇所(鹿窪運動公園)



▲JA北つくば農協結城トマト選果場

## ●産業・建設委員会

産業・建設委員会は、市長・関係部課長の出席を求め、6月14日に開催されました。午前中にJA北つくば農協結城トマト選果場及び鬼怒川緊急対策プロジェクト上山川河岸地区堤防整備を現地調査してまいりました。

JA北つくば農協結城トマト選果場は、国から97,200,000円、市から2,464,000円の補助を受け建設されました。本事業を実施したことで、品質による市場及び消費者への訴求力を強化し、契約取引の拡大及び単位面積当たりの販売額の増加を図ることができ、また、光センサーを導入しPRできる糖度を得たことで糖度8以上のトマトをプレミアム規格として出荷しているとの説明を受けました。

午後の審査では、本委員会に付託されました市有財産の取得について（追認）の議案1件及び結城市農業委員会の委員の選任についての選任16件について審査されました。なお、審査の結果、付託された議案1件、選任16件についてはすべて原案のとおり可決されました。

## ●教育・福祉委員会

教育・福祉委員会は、副市長・教育長・関係部課長の出席を求め、6月15日に開催し、まず鹿窪運動公園サッカー場整備工事について現地調査してまいりました。旧多目的運動場を全面天然芝化し、サッカー場へと整備されましたが、一般サッカーでは1面、少年サッカーの場合は11人制で2面、8人制では3面利用可能であり、総工費124,416,000円であるとの説明を受けました。

またトラックの撤去に伴い、園路をゴムチップ舗装し、ランニング・ウォーキングコースを設置し、100m毎に距離表示を行っております。

審査は、本委員会に付託された請願第1号「若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願」について、全員一致をもって採択され、「若い人も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書」を本委員会から議長宛てに追加提案することになりました。



▲鹿窪運動公園サッカー場

# 永年勤続議員表彰

県西市議会議長会より、秋元昇議員に、副議長在職中の功績を称えられ、感謝状が授与されました。

また、全国市議会議長会より、議員10年として、稲葉里子議員、早瀬悦弘議員、黒川充夫議員にそれぞれ市政の発展に尽くされたことに対し、表彰状が授与されました。



秋元 昇  
議 員



稲葉 里子  
議 員



早瀬 悦弘  
議 員



黒川 充夫  
議 員

## 朗読

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、CD版の発行や対面朗読を行っています。

ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

## 高校生が議会を傍聴しました。

6月12日に平成29年結城市議会第2回定例会本会議（一般質問）の様子を結城第一高等学校、結城第二高等学校、鬼怒商業高等学校の生徒が傍聴しました。高校生が市議会の傍聴を体験することで、選挙や政治を身近に感じるきっかけとするとともに、選挙に対する参加意識の高揚を図ることを目的に実施したものです。体験した生徒からは、「選挙に改めて感心を持てた」や「政治にふれることができてよかったです」との感想が寄せられました。



## 議会を傍聴しませんか

受付で住所、氏名などを記入するだけで簡単に傍聴できます。詳しいことは、議会事務局まで（0296-32-1111 内線 304・305）

### 平成29年第3回定例会のお知らせ

#### 結城市議会 次回定例会の開催予定

- 9月 6日 本会議（開会）  
7日・8日 一般質問  
11日・12日・13日 常任委員会  
14日・15日・19日 決算特別委員会  
22日 本会議（閉会）  
（日程が変更になる場合もあります。）

## ◆編集後記◆

2017年夏の都議会選挙では改選前第1党の自民党が惨敗し都民ファーストの圧勝だった。都議選という地方選挙が国の政局に大きく影響を受けた形となった。政府は当初の予定を練り上げての内閣改造という手段で顔を変えようしているが生半可なやり方では国民に見透かされてしまうだろう。

結城市議会も6月定例会で正副議長の選挙と常任委員会の選任が行われ新体制となった。これを機に過去のそぎ落とすものを見極め、改革案を検討するなどの道筋をつけられる契機であろう。

正しく顔が変わった今、見ただけでない本来の真の姿である結城市民の負託に応えるべく、民意を真摯に受け止め、本市発展に向けての新しいスタートとしたい。

（情報推進委員）



## ◆表紙によせて◆

表紙は、紬の里結城パークゴルフ場での1コマです。平成31年に開催される「いきいき茨城ゆめ国体2019」でデモンストラティオンスポーツとしてパークゴルフが結城市で開催されます。みんなで国体を盛り上げていきましょう。